

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセット、「投資に関する意識調査」の結果を発表

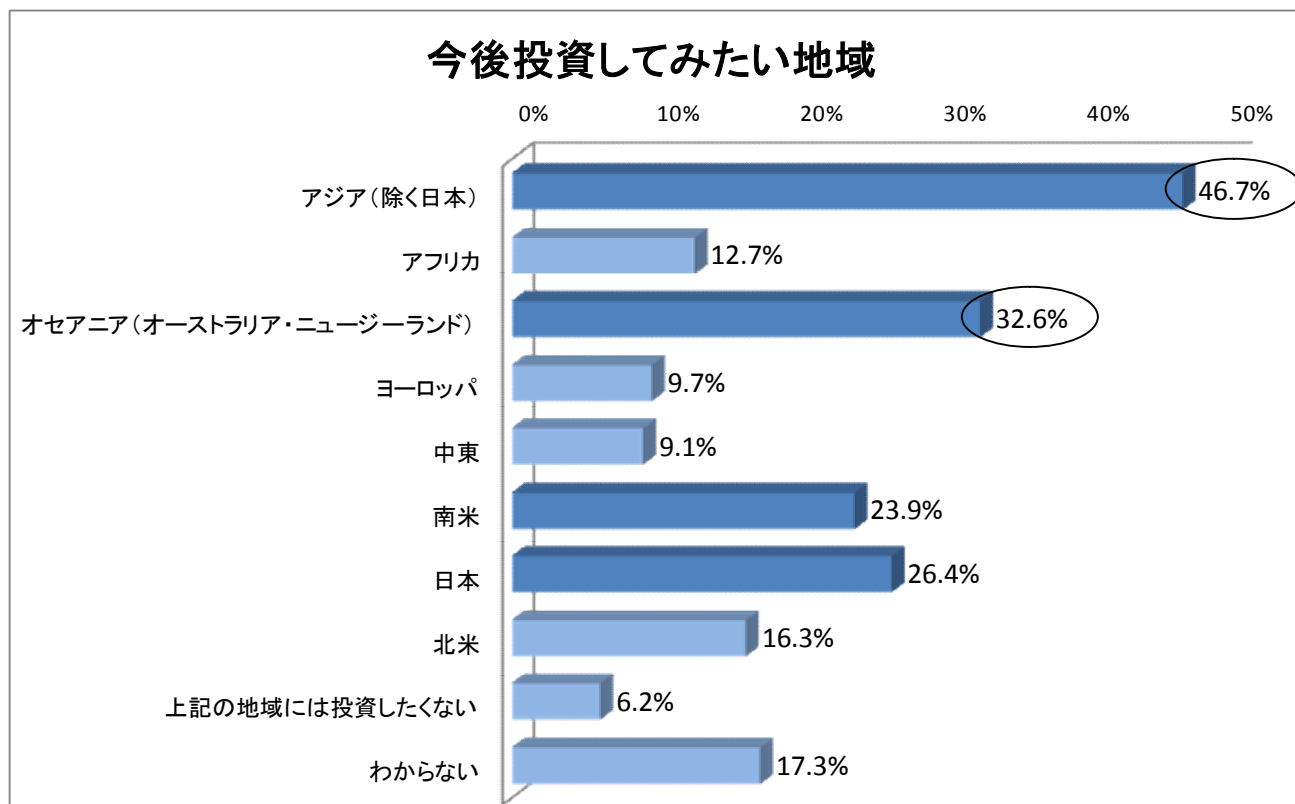
投資したい地域、第一位はアジア

～アジアの成長性に大きな期待、資源の豊富なオセアニアにも注目～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)は、2012年4月に行なったアンケート調査「投資に関する意識調査」の結果を発表しました。本調査は、日本国内の20～60代までの男女504人を対象にしたものです。

調査によると、「今後投資してみたい地域」として、半数近くの47%の人が「アジア(除く日本)」と回答し、投資先としてアジアへの注目度が最も高いことが分かりました。選択の理由として、回答者の90%が「成長性」を挙げ、アジアの成長性に対する高い期待がうかがえる結果となりました。

その他の「投資してみたい地域」として、「オセアニア(オーストラリア・ニュージーランド)」(33%)、「日本」(26%)、「南米」(24%)が続きました。それぞれの選択の理由として最も多かったものは、オセアニアは「豊富な資源」、日本は「割安感」や「安定性」、南米は「成長性」でした。



【問】以下の地域の中で、投資してみたい地域があれば、お選びください(3つまで回答可)。回答者数=504人

## 投資したい理由

|                                 | 成長性がある | 安定性がある | 資源が豊富 | 政治が安定している | 短期間に値上がりしそう | 割安な水準まで値下がりがりしてきた | わからない | その他  |
|---------------------------------|--------|--------|-------|-----------|-------------|-------------------|-------|------|
| アジア(除く日本)                       | 90.2%  | 5.5%   | 12.8% | 5.1%      | 18.3%       | 5.1%              | 0.4%  | 1.3% |
| オセアニア<br>(オーストラリア・<br>ニュージーランド) | 29.3%  | 48.8%  | 63.4% | 31.1%     | 4.9%        | 5.5%              | 0.0%  | 0.6% |
| 日本                              | 6.8%   | 39.8%  | 0.8%  | 7.5%      | 8.3%        | 41.4%             | 10.5% | 9.0% |
| 南米                              | 85.8%  | 3.3%   | 43.3% | 5.0%      | 11.7%       | 5.8%              | 0.0%  | 1.7% |

【問】その地域を選んだ理由を教えてください(複数回答可)

\* 前の設問で「今後投資してみたい地域」として選択した回答者の各合計数を、それぞれの分母として集計。

投資信託への関与ならびに経験度から、全調査対象者を4つのグループ<sup>1</sup>に分けて、この結果を分析したところ、「過去の投資信託保有者」、「投資信託以外の投資経験者」ならびに「投資未経験者」の3グループは、アジア(除く日本)・オセアニア・日本を上位3地域に選んだのに対し、「現在の投資信託保有者」のグループは、アジア(除く日本)・オセアニアに加え、南米を上位3地域に選択しており、成長性をより志向する積極的な投資姿勢がうかがえる結果となりました。

日興アセット マーケットコミュニケーション部長の汐見拓哉は、今回の調査結果について以下のようにコメントしています。「投資家だけでなく、投資未経験者もアジアの成長に期待しており、その投資機会が大きく注目されていることが分かります。世界の中でも豊富な人口を有しているほか、消費市場の中核となる中間層の拡大が著しいアジア諸国は、先進国と比較しても高い経済成長を維持しており、インフラ整備や個人消費の拡大などを原動力に、相対的に大きく成長することが考えられます。」

本調査は、日興アセットが主催するアンケート組織「投信ご意見番」にて2012年4月23日から28日の間、日本国内の20～60代までの男女504人を対象にして、オンラインによるアンケートを実施したものです。調査結果は公式ホームページ(<http://www.nikkoam.com/goikenban/questionnaire>)でご確認いただけます。

以上

### 【調査概要】

調査概要: 投資に関する意識調査

調査方法: 「投信ご意見番」インターネットリサーチ

調査時期: 2012年4月23日(月)～4月28日(土)

サンプル数: 20～60代 男性285人 女性216人 不明3人、合計504人

<sup>1</sup> 現在の投資信託保有者(282名)、過去の投資信託保有者(54名)、投資信託以外の投資経験者(89名)、投資未経験者(79名)の4グループ

## 投信ご意見番について

「投信ご意見番」は日興アセットが主催するウェブサイト上でのアンケート組織です。登録いただいている日本国内の18歳以上の男女約1,650人のサポーター会員を対象に不定期のアンケートを実施し、アンケート結果を商品の開発や資料作成に役立てています。過去のアンケート結果は「投信ご意見番」アンケート結果(<http://www.nikkoam.com/goikenban/questionnaire>)でご確認いただけます。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントグループ\*(以下、日興アセット)は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約13兆円\*\*を有します。1959年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の300社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けてISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を2001年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リッパージャパン、アジアインベスター、R&Iなどの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの7つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。なお中国では国内・海外企業による合弁資産運用会社としては最大級である融通基金管理有限公司の株式の40%、マレーシアでは主要な独立系資産運用会社であるホワン・インベストメント・マネジメント Berhadの30%、ならびにイスラム系資産運用会社のアジアン イスラミック インベストメント マネジメント Sdn. Bhd.の51%を保有しています\*\*\*。

\*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2012年3月末現在のデータ

\*\*\*2011年12月現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会